より良いチームにするために何ができるか、何をするのか -

## チームマネージメント研修 基礎編

「専門家チームに良き影響力を与えるチームマネージャーへの第一歩」

## 研修内容・タイムライン



## チームメンバーに良き影響力を与える マネージャーとして成長する

### 【研修課題】

- 1. 組織経営とチームマネージメントの関係を理解し、マネージャーの責任と役割について理解する。
- 2. チームマネージャーに求められるリーダーシップについて学ぶ。
  - ・「真のリーダーシップ」とは、単に部下を従わせることではなく、組織のなかで上下左右に良き影響力を与え、 働きやすい場を作ることである。
  - ・良きリーダーシップを発揮するために必要な4つのポイントや能力を学ぶ。
- 3. チームマネージャーとしての自己チェックを行い、自身の課題を明確にする。
- 4. 良いチームマネージメントに必要な関係づくりや対話の進め方について学ぶ。
  - ・より良い関係づくりのポイントを理解する。
  - ・チームメンバーの育成に役立つ対話の進め方を身につける。



# **ジ**カリキュラム

時間	内容	説明
9:00	■オリエンテーション ・主催者挨拶 ・講師挨拶 ・お願い事項	・主催者からセミナーの目的、ならびに受講者への期待を伝える。
9:15	■研修の目的 「チームメンバーに良き影響力を発揮できるマネージャーとして成長する」 ①チームとは ②マネージャーとは	・研修の目的を伝え、チームとマネージャーに対する共通認識を持ち、研修への動機づけを 行う。
10:00	■グループ討議「チームマネージャーである貴方が抱えている課題、貴方のチームの課題(チームで困っていること)」 ①グループ討議	・各チームマネージャーが抱えている課題や、チームの課題(貴方のチームで困っていること)を出 し合い、グループで共有し、その対策案を協働で考えます。それを模造紙に書き出し、クラス全体としての情報共有を図り、本研修のスタートラインとする。
	②討議内容の発表と共有 ③質疑応答による理解の深化	<ul><li>・この課題解決のためにも、マネージメントとリーダーシップの考え方や、対処法を学ぶ。</li><li>・チームマネージメント(組織経営)をモデルとして俯瞰することにより、組織におけるマネー</li></ul>
11:00	<ul><li>■チームマネージメント(組織経営)のモデル</li><li>①マネージャーの責任</li><li>②マネージャーの4大職務</li><li>③ダイバーシティ&amp;インクルージョンとは</li></ul>	ジャーとしての「責任」と「役割」を確認する。 ・マネージャーの4大職務:①業務・業績のマネージメント ②行動のマネージメント ③育成のマネージメント ④職場風土のマネージメント
11:30	<ul><li>■リーダーシップとは</li><li>①マネージャーに求められるものはマネージメントとリーダーシップ</li></ul>	・ダイバーシティ&インクルージョンの意味と重要性を理解する。 ・出産、子育てなどのライフイベントへの配慮や対応などについて理解する。
12:00	②リーダーシップの変遷と定義	・普段からよく使われる「リーダーシップ」という言葉の正しい意味と、そのスタイルの変遷につい て理解する。
13:00	③マネージャーは、チーム・組織の上下左右へのリーダーシップを発揮する ④良きリーダーシップを発揮するために必要な 4 つのポイント ⑤自分のリーダーシップを自己チェック	・マネージャーとして、良きリーダーシップを発揮するために必要な4つのポイントを学ぶ。 ・チームや組織の上下左右へのリーダーシップ発揮の仕方を理解し、自分がどの程度発揮で きているかを自己チェックする。
13:30	■より良い関係をつくるために ① 4 つの協働関係と3 つの人間関係モデル ②自分のタイプを知る(エゴグラム)	<ul> <li>・4つの人間関係の種類と、関係のつながりを理解する。</li> <li>・エゴグラム(交流分析)を使用し、自分のタイプを知るとともに、タイプ別にどのように関わればよいかのポイントを理解する。</li> <li>・相手の存在を認める態度行動として、ストロークを打つ演習を行う。</li> </ul>
14:40	<ul> <li>③関係づくりのためのストローク(相手を認める態度)演習</li> <li>■チームメンバー育成対話(共感対話)の進め方</li> <li>①グループ討議「チームメンバーの行動で困っていること」</li> <li>②承認とフィードバック</li> </ul>	・職場事例をもとに、より良い関係性をつくることの重要性を改めて理解する。 ・育成の基本スタンスとして、承認とフィードバックについて理解する。 ・メンバーの納得感とやる気を引きだし、主体的に行動是正につなげていける対話の進め方を紹介する。実際にロールプレイングを通じてそのポイントを学ぶ。
16:10	<ul><li>③育成対話(共感対話)の進め方</li><li>④ペアロールプレイング実習</li><li>■1日の振り返り</li></ul>	<ul><li>・ロールプレイングや振り返りを通じて、何がメンバーのやる気を高めるカギになるのかを認識する。</li></ul>
16:10	■ 1 日の振り返り   ①グループ討議「困ったことへの解決策の検討」 ②発表   ■まとめ「チームメンバーとともに学び成長する」	・午前中に討議をした、「チームマネージャーが抱える課題」や「チームの課題」への対応策を、 1日の学びを活かしてどう解決すればよいかを改めて考え、解決策を検討する。
17:00	■ まとめ 「テームメンバーとともに子い成長する」   終了	© 2024 HUMANLABO CORPORATION



## 講師紹介(瓜生 稔)

■最終学歴 関西大学 文学部史学科 卒業

### ■経歴

日本NCR株式会社入社 株式会社ジェック 株式会社テンポラリーエデュコンサルト 株式会社ヒューマンラボ設立 代表取締役

### ■ 主な担当分野

- ・新入社員研修/新入社員フォロー研修・エルダー研修
- ・ビジネスマナー研修/コミュニケーションカ向上研修 ・問題解決力強化研修/業務改善推進研修、組織変革ワークショップ
- ・キャリア開発研修/PI研修、ライフブランニンク研修
- ・マネジメント研修、リーダーシップ強化研修、変革型リーダー育成研修
- ·戦略策定研修/目標管理機能強化研修、評価者研修
- ・営業力強化研修/基本・ソリューション営業・顧客戦略・営業マネージャー
- ・対人折衝力向ト研修/システムエンジニア・サービスマン
- ・メンタルヘルス対策研修
- ・人事制度、組織風土改革に関わるコンサルティング
- ・アクションラーニングの設計、担当 ・学牛のためのキャリア開発
- ・レジリエンス・トレーニング研修

#### ■資格

社団法人日本カウンセラー協会認定 社団法人日本ガウンセラー協会認定 キャリアコンサルタント NPO法人日本アクションラーニング協会公認 認定シニアALコーチポジティブサイコロジースクール認定 ポジティブ心理学コーチ ポジティブサイコロジースクール認定 レジリエンストレーニング講師

豊富な企業・業務経験と、受講者との2Wayによる参画型研修により、受講者の共感性や納得感の高い研修を実施し、役職、年齢やご 経験に関わらず幅広い層の方々から好評をいただいています。

また、研修の実施にあたっては、事前に主催者側と入念な打ち合わせにより状況やご要望事項を把握したうえで研修の実施を行います。 お客さま状況や現場に則した研修を実施するということでお喜びいただいております。